

ひらこう！ 学校図書館

2022年
25th

会場参加&
オンライン

7月16日

日本図書館協会 2F

コロナパンデミックも3年目を迎え、第7波の警告も聞かれますが、日常生活も少しずつ戻りつつあるようです。みなさまはいかがお過ごしでしょうか。遠方の方々からのご要望もあり、今年も昨年に引き続いて会場参加とオンラインの併用で開催いたします。状況を見ながら、ご参加くださいますようお願いいたします。

通常に戻りつつあるとはいえ、私たちの生活も社会も、そして世界も、次々と難題にぶつかり、大きな岐路に立たされているように思えます。私たちは処理しきれない情報に晒されながら、知識を総動員し、じっくりと考え、仲間と話し合い、より良い判断を選択していかなければなりません。25回目の集会で、目まぐるしく変わる状況に揉まれながらも新しい知見に触れ、子どもたちの未来と学校図書館の本質を確認したいと思います。2022年も地道に粘り強く、運動を継続していきましょう。皆さまのご参加をお待ちしております。

《記念講演》

10:30~12:30

1

日本社会の変容と
これからの教育課題

本田 由紀氏 (東京大学大学院教育学研究科教授)

なぜ教師は学校図書館を使うのか
—教師へのインタビューから見たこと—

高木 享子氏 (元大阪府箕面市学校司書)

2

《問題提起》

13:20~14:50

申込み方法

5月25日から右記コード読取り、または下より
<https://forms.gle/Le1AMZJndsztcYSs7>

定員

会場参加 60名 / オンライン参加 80名 (Zoom 使用)

参加費

1,000円 (事前振込)

問合せ

事務局 03-3816-5271 www.open-school-library

主催

学校図書館を考える全国連絡会



詳細は裏面